

児童扶養手当・特別児童扶養手当の「現況届」について

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給中の方は、受給資格確認のため「現況届（特別児童扶養手当については「所得状況届」）」の提出が必要です。この届出がない場合、**8月以降の手当て(12月支給)が受けられなくなります**ので必ず期限内に届出してください。また、提出せずに2年を経過すると、時効で手当を受ける資格がなくなりますので、ご注意ください。「母子及び父子家庭等医療費助成」の現況届も同時に行います。



○ 受付日程 (詳細は文書にて通知します。)

	受付期間	場所	受付時間
特別児童扶養手当	8月13日(月)～8月14日(火)	西原町役場	9:00～11:00
児童扶養手当	8月15日(水)～8月21日(火)	第5庁舎会議室	13:30～16:30

※上記2つとも該当している方は、8月13日～21日の期間で同時に届出ができます。
※上記期間が困難な方は、事前にご連絡ください。

○ 持参するもの

- ①「現況届」または「所得状況届」の通知文書 ②印鑑(シャチハタ印は不可) ③(特別)児童扶養手当証書
④ その他書類

- ・「平成24年度児童扶養手当所得証明書」
(受給者及び18歳以上の同居の方で、平成24年1月2日以降に西原町に転入した方のみ)
- ・子どもの「住民票謄本(特別※)」(別居している子どもがいる場合)
※世帯主、続柄、本籍、筆頭者などのすべての事項が記載されている住民票謄本
- ・民生委員諸確認書(必要な方のみ書類送付。確認印をもらってください。)

※詳しくは対象者に送付する現況届の通知をご覧ください。

お問い合わせ 福祉部福祉課 子育て支援係 ☎945-5311 (内127)

8月保健事業日程

月	曜日	事業名	対象者	実施場所	使用室	受付時間
8/2	木	DT	小学校6年生	社会福祉センター	大広間	14:00～15:00
8/6	月	子宮頸がん・乳がん検診	子宮頸がん:20歳以上の方 乳がん:40歳以上で事前申込みをされた方	社会福祉センター	大広間	13:30～14:30
8/8	水	ベビースクールⅠ	H24.2.3.～H24.4.4生まれ	中央公民館	調理・和室	13:30～
8/9	木	1歳半健診	H22.12.6～H23.1.6生まれ	社会福祉センター	大広間	13:30～14:15
8/14	火	あがりティー・タウォーキングナイト	関心のある方	町陸上競技場		19:00～
8/15	水	ベビースクールⅡ	H24.2.3.～H24.4.4生まれ	社会福祉センター	大広間	13:30～
8/16	木	3歳児健診	H21.3.16～H21.4.21生まれ	社会福祉センター	大広間	13:30～14:15
8/19	日	住民健診	未受診者	社会福祉センター	大広間	8:00～10:00
8/23	木	ベビースクールⅢ	H24.2.3.～H24.4.4生まれ	坂田児童館	プレイルーム	10:00～
8/27	月	BCG	3ヶ月～6ヶ月未満	沖縄県総合保健協会		15:30～16:00
9/6	木	2歳児歯科健診	H22.3.3～H22.6.2生まれ	社会福祉センター	大広間	13:30～15:00
9/11	火	あがりティー・タウォーキングナイト	関心のある方	町陸上競技場		19:00～

3町村広域 ファミリーサポートセンター 与那原西原中城

子育てサポーター養成講座

ねらい:子育ての応援したい方が活動できるように、子育てサポーターを育成すること

☆日時:10月2日(火)・3日(水)・11日(木)・12日(金)計4日間 9:00～17:00(予定)

☆会場:与那原町コミュニティセンター(与那原町与那原712番地)

☆内容:保育の心、こどもの心の発達、こどもの健康と病気、小児看護、保育サポーターの心構え・・・等

☆受講料・テキスト代:無料

☆対象:心身ともに健康で、全日程を受講し、受講後に子育て支援活動を行える方

☆定員:30名

☆募集締切:9月25日(火)(定員に達し次第、締め切ります)

☆託児:事前にお申込みください。

☆持参する物:お弁当、マイコップ、筆記用具、*当日は軽装でお越しください*

申込先:与那原・西原・中城ファミリーサポートセンター
与那原町東浜78-5 ディアフラッツ東浜101
TEL 098-988-1914

主催:公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会 後援:与那原町・西原町・中城村

◆ 第一回 スキルアップ研修会 ◆

与那原・西原・中城ファミリーサポートセンターのサポート会員を対象にしたスキルアップ研修会が6月22日、西原町中央公民館で開催されました。

研修会には、3町村や近隣のサポート会員やおねがい会員21人が参加しました。中城村教育相談員の慶田城百合子氏を講師に迎え「お母さんと子どもへ 寄り添った言葉かけ勇気づけ」と題した講演が行われました。慶田城氏は、教育相談員としての不登校児童・生徒や保護者との関わりから具体的な事例を挙げ、どうコミュニケーションを取り、相手の気持ちを受け入れてやる気にさせるかに触れ「相手に寄り添う事でよりよい人間関係が持てる」と話しました。

参加した会員からは、「援助活動だけではなく、家庭・職場などあらゆる場で生かしていきたい。」と感想を話していました。

送迎サポートの依頼が増えているため、チャイルドシートやジュニアシートが足りません。提供して下さる方がいましたら、センターまでご連絡ください。